

子どもはみんな問題児/中川李枝子著より

「ぐりとぐらの生みの親が贈る心がほぐれるメッセージ」

子育てワンポイント 励ましのことば28

バックナンバーはHPからご覧頂けます

子どもはたいがい臭いものです いくら汚れたって大丈夫よ

汗とひなたのにおい、おまけに汚い。
ハナ、ナミダ、ヨダレ、ハナクソ、分泌物旺盛。
何でも触るから手はべたべたで、ねとねと。
それが子どもだと私は思うのです。



ところが、「子どもは汚いから触るのは嫌だ」というお母さんがいるとか。「幼稚園で泥んこ遊びをすると洋服が汚れるから、そのような遊びはやらせないでください」との声もあるそうです。

「ちょっと洗えばすぐにきれいになるじゃない」と言いたくなります。子どもの肌は弾力があって、ぴちぴちしていて、押しても戻ってきます。髪はつやつやで、手足がむちむちしていて、瞳の澄んできれいなこと。手先、足先をしげしげと見ますと、爪はピンクの貝殻のようにとてもきれいです。

ですから、「いくら汚れたって大丈夫よ」とお母さんたちに言いたいのです。

「そんなことしたら汚れるでしょ」「ほらみなさい」「きれいに片付けなさい」と言い過ぎているのかもしれませんが。子どもはたいがい臭いもの。それが子どもらしく生きている証拠なのでしょう。著者は園長先生とふたりで始めた「みどり保育園」の保育士をしておられました。豊富な体験談だけでなく、子どもの表情、ふるまいなどをよく観察しておられることに気づきます。「子どもはたいがい臭いもの、いくら汚れたって大丈夫よ」、そんな風に出てあがられる、おおらかな心で子育てができるようになりたいものです。 牧師 倉知契

God is good all the time!
瀬戸カルバリーチャペル

「子育てワンポイント」バックナンバーは、HPからご覧頂けます。
主日礼拝と木曜祈禱会をYouTubeで配信中！

